

「令和2年度 多治見市水防訓練」が実施されました



いのちとくらしをまもる
防災減災

コロナ禍においても自然災害は発生することから、多治見市は、令和2年6月14日（日）に参加者の新型コロナウイルス感染に配慮し規模を縮小して、「令和2年度 多治見市水防訓練」を実施しました。

庄内川河川事務所は訓練の中で避難に資する「緊急速報メール」について説明しました。

※この訓練項目の一環で緊急速報メールの配信訓練を実施する予定でしたが、あいにくの雨天となり、市民の皆様が実際の緊急速報メールと誤解することを避けるため中止しました。

【水防訓練目的】

出水期にあたり、水防体制の万全を期するとともに、水防関係機関の連携・士気の高揚と水防知識の普及徹底を図る

【参加機関】

多治見市
多治見市消防団
多治見市建設工業会
国土交通省 庄内川河川事務所



訓示を述べる古川多治見市長



緊急速報メールの配信について説明する
庄内川河川事務所 西田事務所長



「積み土のう工法」の実施状況



「積み土のう工法」を巡視する
古川多治見市長と来賓



「積み土のう工法」を見ながら意見を交わす
古川多治見市長（右）と西田事務所長（左）